

第28回デメンシアカンファレンスを開催

2017年7月5日

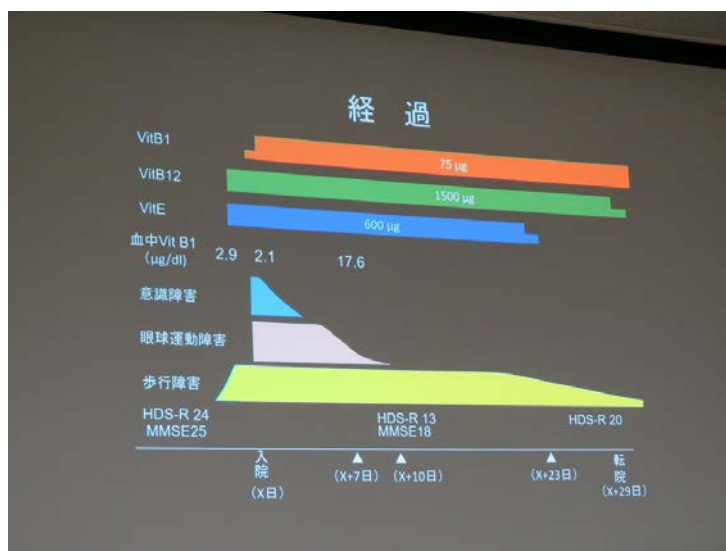
7月5日（水）に福井大学が担当する北陸認知症プロフェッショナル医養成プラン（認プロ）「第28回デメンシアカンファレンス」を開催しました。

今回のカンファレンスには、金沢大学、富山大学、福井大学、金沢医科大学、国立病院機構医王病院、石川県立高松病院、医療法人社団弘仁会魚津緑ヶ丘病院、国立病院機構北陸病院、福井県立すこやかシルバー病院の9施設が参加しました。

「歩行障害と認知機能の低下をきたした一例」のタイトルで、福井大学からの症例報告が進められ、各大学、病院間で活発に質疑応答や意見交換が行われました。



症例発表の様子（福井大会場）



症例報告のスライド



各会場の様子



質問の様子

第 17 回デメンシアカンファレンス 抄録

『歩行障害と認知機能の低下をきたした 1 例』

発表者：浅野 礼（福井大学医学部附属病院 神経内科）

司 会：濱野忠則（福井大学医学部附属病院 神経内科）

【要 旨】

症例は 75 歳女性。55 歳時に十二指腸悪性リンパ腫に対して胃空腸吻合術（ビルロートⅡ法）を施行されている。X-5 年 1 月（当時 70 歳）より物忘れが出現し、当科初診。SPECT の所見などから前頭側頭葉型認知症が疑われ、家族と相談の上、適応外ではあるが、ガラントミンおよびメマンチンによる投薬を受け、症状は安定していた。X-6 ヶ月、夫との死別をきっかけに気落ちすることが多くなった。X-71 日には十二指腸狭窄のため入院。イレウス管挿入、ビタミン剤を含む点滴加療を受けた。X 日に認知機能低下、歩行困難で当科外来受診。精査加療目的で入院となった。神経学的所見として全方向性の眼球運動の制限、水平方向注視時眼振、両下肢腱反射消失、四肢末端優位の全知覚低下が認められた。また、頭部 MRI 画像では DWI および T2WI で両側視床内側、中脳水道周囲灰白質、乳頭体に高信号が認められ、ウェルニッケ脳症と診断された。ビタミン B1 の投与後、特に眼球運動、認知機能障害は軽快したが、末梢神経障害による歩行障害は残存していた。X+23 日に転院となった。消化管術後の患者が食思不振となり、認知機能障害の増悪をきたした場合はビタミン B1 欠乏症の可能性を念頭に置く必要がある。

【質問・意見】

質問：ビタミン B1 の補充量は標準的な量よりやや少ないように思われるが、何か理由があったか。ビタミン B1 の結果が出てから治療した、ということはないか。

回答：治療は頭部 MRI 所見をみて Wernicke 脳症が強く疑われたので直ちに開始した。通常はアリナミン F 100mg/day の静注を行い、経口摂取が可能になってから内服に変更するが、今回は経口摂取が可能な軽症例であったことから、アリナミン F 75mg/day の内服加療を最初から行った。

質問：眼球運動の制限に attention（注意）の障害が関与したということはないか。

回答：ビデオの所見からは入院時には多少その要素はあったと思われるが、自発的な眼球運動の際にも制限がみられ、それが治療後に改善したことは明らかと思われる。

質問：ビルロートⅡ法施行から20年以上たった後で症状が出現したのはなぜか？

回答：胃空腸吻合術によりビタミンB1の吸収がされにくい状態が続いていたが、何とか食事からビタミンB1の必要量は摂取できていたものと思われる。今回十二指腸狭窄により食事摂取不能となったことを契機に食物中からのビタミンB1摂取量が著しく不足し、ビタミンB1欠乏症を発症したものと考えられる。

質問：初診時からの認知機能低下にビタミンB1欠乏が関与した可能性はないのか。

回答：ご指摘通り、初診時からビタミンB1の値は正常下限であった。ただし画像所見では積極的にWernicke脳症を示唆する所見はみられなかったため、抗コリンエステラーゼ薬等の治療から開始していた。認知機能の低下にある程度関与していた可能性は否定できないものと思われる。



文部科学省・課題解決型高度医療人材養成プログラム
北陸認知症プロフェッショナル医養成プラン（認プロ）

第28回

デメンシアカンファレンス
2017年7月5日（水） 18:30~20:00

「歩行障害と認知機能の 低下をきたした一例」

担当：福井大学 内科学（2）
対象：参加施設及びその他の施設の医療関係者
（医療系大学の学生を含む）

会場：認プロ参加施設テレビ会議システム設置場所（○…参加者受け入れ可）



- 金沢大学（医薬保健学域医学類教育棟地下大多目的室）
- 富山大学（附属病院2階カンファレンスルーム2）
- 福井大学（院生棟4階セミナー室）
- 金沢医科大学（基礎研究棟3階大学院セミナー室）
- 国立病院機構医王病院（臨床研究棟会議室）
- 石川県立高松病院（医局会議室）
- 国立病院機構北陸病院（特殊診療棟2階小会議室）
- 谷野呉山病院（共通棟1階ミーティング室）
- 魚津緑ヶ丘病院（5階会議室）
- 福井県立すこやかシルバー病院（管理棟2階応接室）

申し込み不要

- ※出席者される方は、受付で出席簿に氏名等
をご記入下さい。
- ※教育コース履修者の方は、本人保管用の受
講票を受取の上、検印を受けて下さい。

●お問い合わせ先：北陸認プロ運営事務局
〒920-8640 金沢市宝町13番1号
TEL 076-265-2149
FAX 076-234-4208
E-mail ninpro@adm.kanazawa-u.ac.jp
URL [http:// ninpro.jp](http://ninpro.jp)

